

組合の専門部です！

女性部



女性の立場で見た学校や子どもたちの課題に取り組みます。年1回開催される「母と女性教職員の会」ではさまざまなテーマについて学習します。昨年は、九州全体の「母女の会」が熊本で開催され、九州各地から200名近くが集いました。

養護部



学校現場での養護教諭の役割が大きくなりつつあります。震災の時はもちろん、新型コロナウイルス対策でも中心になったのも養護教諭です。真に子どもたちの体と心の健康のために、なにが大切なのかを追い求めています。フッ化物洗口の問題点も学習しています。

青年部



様々な悩みも、受け入れてくれる仲間がいれば乗り越えられます。視野を広げるための研修や、九州、全国のなかまとの交流もあります。今年は九州ブロックの青年部大会が開催されます。

事務職員部



「何をしたらいいか？わからない！」初めての事務職員のための学習会をしています。気軽にいつでも相談にのってくれます。「36（さぶろく）協定」の学習もしました。

栄養教職員部



栄養教職員としての栄養指導、事務的な仕事、給食センターとの関係など、気軽にお尋ねください！九州各地のなかまネットワークでつながればもう安心！

「障害」児教育部



「障害」のある子もない子も共に学び、地域で共に生きるインクルーシブ教育のあり方をめざしています。九州、全国とのなかまとの交流も活発です。

臨時的任用教職員部



臨採の教職員の権利と賃金は、臨任部ができてから毎年驚くほど改善され、今年から賃金も権利も格段に改善されました。「要求なければ改善なし！」本採用との格差解消を目指しています。また、採用試験では応援プロジェクトに参加し、組合の先生方の協力により合格されています。

組合による「採用試験応援プロジェクト」



1次対策（9月からスタート）

東京アカデミー模試無料（組合負担）

2次対策（4月からスタート）

論文、面接指導、模擬授業

（組合で実施予定）

*これを機会に加入される臨採の先生も多くおられます。

～子どもを真ん中にした教育を～

組合は、平和・人権・民主主義を基本に、子どもたちを中心にした教育実践を行っています。年に1回の教育研究集会では、熊本市教組、高教組と一緒に様々な課題について講演とレポート発表を行っています。各専門部の学習会も開かれています。

また、働き方改革では、「公務災害認定訴訟」に取り組み、持ち帰りの仕事も業務として裁判所に認めさせることができました。「学校での働き方改革」が絵に描いた餅にならないよう現場の声を元に県との協議を続けています

青年部による「水俣学習」です。現地に行き、水俣の公害研究サークルの講師からいろいろな話を聞くことができます



裁判所の前で「公務災害認定訴訟」の事前支援集会。持ち帰りの仕事を業務として一部が認められましたが、まだ不十分な部分がありました。更なる支援を続けます。



～困ったら組合に相談！ 解決するには組合に加入！～

熊本県教職員組合委員長 様

組 合 加 入 届

私は、熊本県教職員組合に加入します。

名 前		性別	職 種
フリガナ			正 ・ 臨
職員番号（ ）			
生年月日	西暦 年 月 日		
職場	立		
現住所	〒		
連絡先電話	(自宅) (携帯)		

*入手しました個人情報本人の同意なしに第3者に提供することはありません

2020年度版

ようこそ！

熊教組です



熊教組は、学校ではたらく上での課題にとりくみ、自分もまわりも子どもたちも安心できる社会をめざします。

あなたの「安心」「元気」は子どもたちの「安心」「元気」につながります。あなたもぜひなかまになり、全国のなかまとも力を合わせ、理想の教育をめざしましょう！

熊本県教職員組合

〒862-0976

熊本県熊本市中央区九品寺1丁目11-4

TEL 096-372-1500

FAX 096-372-1527

E-mail ktu@lime.ocn.ne.jp

HP <http://www.e-ktu.com>

(NEXT KTU で検索すればOK)



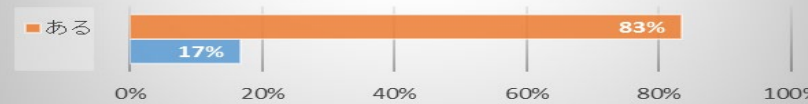
新採アンケートをとりました！

今年のアンケートの特徴は、職場や職種によって新採の働き方に差が見られたことです。在校時間も少なく管理職や周りの先生方からのサポートで充実した 1 年だった人もいれば、仕事が多く、在校時間がとても多く、このまま続けられるのか不安の中で 1 年を過ごされた方もおられます。

今年から時間外勤務の上限が月 45 時間になりますが、「早く帰れ！」で持ち帰りの仕事が増えたり、部活が形を変えてすることになったり、自己研鑽の名目でレポートや論文提出を求められたりしないか？ 組合としても注視していきたいと思います。

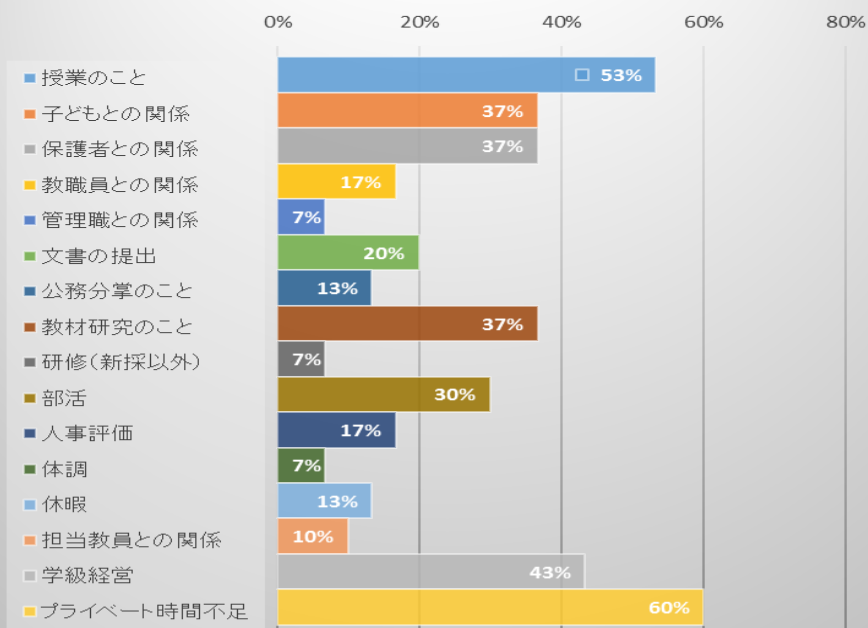


1 初任研での負担感

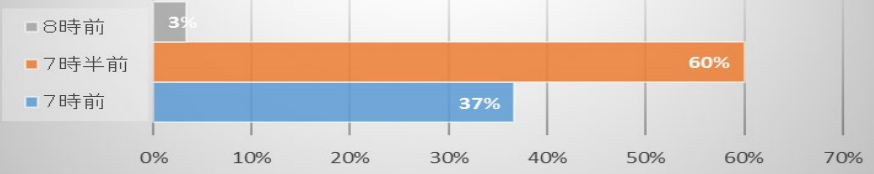


- 実践報告発表会があり、練習や資料作成で放課後休みの日など時間を取られ、教材研究などの時間が取れない。(小学校 教諭)
- △ やりがいがある反面、プライベートの時間がないほど仕事に追われています。(多数)
- 仕事が多い。暗黙の了解がありすぎる。不登校児童への家庭訪問は必要なのか？どうすればいいのか分からない。(中学校 教諭)
- 保健室来室、保健室登校が多く、日々の業務で精一杯の中、高いレベルを求められ負担に感じることもありました。(小学校 養護)
- なかなか難しい 1 年でした。勉強になったこともたくさんありました。来年度はさらに成長していきたいです。(小学校 教諭)

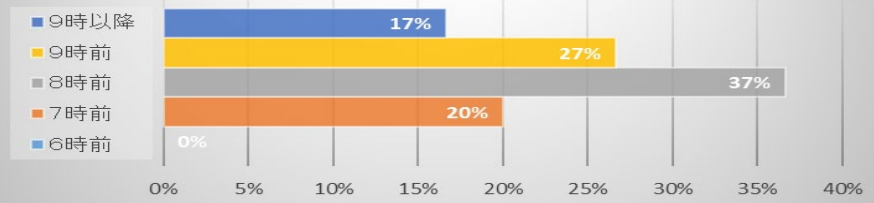
2 学校での悩み



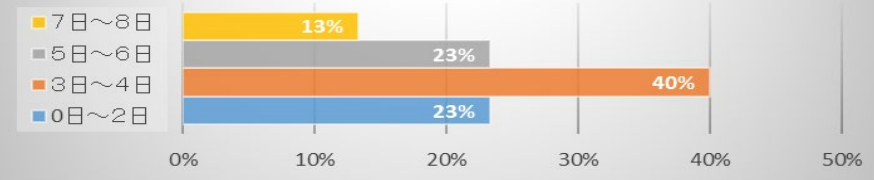
4-② 朝、出勤する時間



4-③タ、学校を退勤する時間



4-④ 土日に出勤した日数／月



- 休日の部活がほぼボランティア、部活動は社会体育でいい。部活後に教材研究をするので残業は当たり前になっている。(中学校 教諭)
- 専門でない部活担当になり、プライベートの時間がない。(中学校 教諭)
- 土日に練習、大会で休みがなくなる。ただでさえ土日に部活が入っていて遠出、旅行などできない。(中学校 教諭)
- 初任で、中学 3 年担任、進路指導、学級経営などかなり手間取った。その中で毎週初任研があり、その後のレポート、不登校生徒への対応など 1 週間がとても長く感じた。(中学校 教諭)

☆ 部活動は小学校が社会体育に移行し、中学校の部活では週 2 回は休むようガイドラインが出ました。それでも部活だけで月 45 時間の上限に達します。さて今年から部活はどうなるのか？組合としても注視していきますが、現場からの実態もお知らせください。

- 在校時間が月平均 100 時間を超えているのに、管理職を含め教育委員会も何もしてくれない現状に絶望とあきらめの念がある。(小学校 教諭)

☆ 今年から長時間勤務を放置しておく、管理職や教育行政は指導を受けることになります。在校時間で虚偽の報告を放置しておけば、処罰の対象にもなります。現場からの働き方改革を進

新採として、今感じていること



- やりがいは日々感じているが、仕事量が多く休みの日に心から休息をとることができていないのが現状です。これから教師を続けていけるのか？漠然とした不安は大きいです。(小学校 教諭)
- やることがありすぎてしんどいです。働き方改革って何なの？しんどいことがあったら相談してねと言われますが、相談しても根本は変わらないし仕事も減りません。(小学校 教諭)
- 相談したいけどできないし、誰に何を相談すべきか分からないし 1 年の見通しがもてず「やってから気づく」1 年でした。私の心を聞いてくれる場所があれば嬉しいと思います。(小学校 教諭)
- 今は独身だからいいが、このままの仕事をしながら結婚したり子どもを持ったりすると、家庭の時間を増やさないとならないので不安です。(中学校 教諭)

☆ あきらめないで教師を続けてほしい。話を聞いてくれる同じ立場で同じ悩みを持っているなかまがいるのが組合です。不利益になることは一切ありません。是非組合に入りましょう。

- 大規模のため校務分掌を複数で持っているが、自分一人で仕事をしている。年配の先生には頼み辛い現状があり、夜遅くまで残っている。(中学校 教諭)
- 部活がかなりの負担だ。平日も必ず先生が付いていないと始められない部活であるため、19 時に終わって次の日の授業や校務分掌をする。一番調整が効くのは授業なのでしわ寄せがそこに行っている。人を増やし、仕事量を軽減してほしい。(中学校 教諭)
- 今勤務している職場は、勤務時間外に朝掃除があり初任 3 年目までそれをしないとイケないと言われています。また、夏休みにはお茶を入れて配ったり、放課後は先生方の机の上のお茶の片づけなど、新採 3 年目までがする流れになっています。「朝掃除、お茶くみ」などを通し「気づく力」を身につけられますが、納得できないまま続いています。(小学校 教諭)

☆ 今まだこういう職場があることが驚きです。すぐさま組合に加入し、職場を変えましょう！ 行動することで変わります。

「働き方改革」は教育改革

「学校の働き方改革」に誰がどのようにして取り組んできたのか？なぜ働き方改革が必要なのか？深くかかわってこられた藤川伸治さん(連合総研主任研究員)が、これまでの日本の教育の在り方を問う教職員必読の一冊です。

